



令和8年5月25日

報道機関各位

青森県国スポ・障スポ局障スポ課

第25回全国障害者スポーツ大会「青の煌めきあおもり障スポ」
大同生命保険株式会社による特別協賛金額決定に係る知事表敬訪問について

このことについて、下記のとおり実施しますので、お知らせします。

記

1 日時・場所

- (1) 日時
令和8年5月29日(金) 13時00分～13時30分
- (2) 場所
青森県庁2階 第三応接室

2 出席者

- 大同生命保険株式会社
執行役員 大江 紀貴(おおえ のりたか)様
きた東北支社長 磯田 光司(いそだ こうじ)様
コーポレートコミュニケーション部長 吉田 真(よしだ まこと)様
同部スポーツ・地域振興推進室長 中田 貴士(なかた たかし)様
同部同室 部長 高垣 正行(たかがき まさゆき)様
- 青の煌めきあおもり
国スポ・障スポ実行委員会 会長 宮下 宗一郎(みやした そういちろう)
事務局 局長 出崎 和夫(でさき かずお)
事務局次長 小笠原 忠儀(おがさわら ただよし)

3 次第

- (1) 大江執行役員から協賛金額決定通知手交
- (2) 宮下会長から記念品贈呈
- (3) 記念撮影
- (4) 懇談

【参考1】

大同生命保険株式会社は、創業90周年を機に、全国障害者スポーツ大会の前身である「全国知的障害者スポーツ大会(ゆうあいピック)第1回東京大会(1992年)」以降毎年、社会貢献活動の一環として特別協賛されており、社員の方もボランティアとして大会に協力されている。

【参考2(これまでの経緯)】

- ・令和7年2月21日 : 特別協賛決定の報告で宮下会長を訪問
- ・令和8年5月29日(今回) : 特別協賛金額決定の報告

報道機関用提供資料	
担当課	国スポ・障スポ局 障スポ課
担当者	障スポ運営グループ 総括主幹 富田
電話番号	直通: 017-734-9186 内線: 3331
報道監	国スポ・障スポ局 理事 小笠原 忠儀

2026年5月29日
大同生命保険株式会社

障がい者スポーツ支援の取組みについて

<全国障害者スポーツ大会への特別協賛(1992(平成4)年~)>

「全国障害者スポーツ大会」は、障がいのある選手が競技等を通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障がいに対する理解を深め、障がい者の社会参加の推進に寄与することを目的とした国内最大の障がい者スポーツの祭典であり、毎年「国民スポーツ大会(国民体育大会から名称変更)」とともに開催されます。

当社は創業90周年(1992年)を機に、同大会の前身である「全国知的障害者スポーツ大会(ゆうあいピック)」の第1回東京大会から本大会への特別協賛を継続し、本年青森県で開催されます『青の煌めきあおもり障スポ』で32回目の特別協賛となります。

また、大会には、当社やグループ会社などの役職員が毎年ボランティアとして参加。メイン会場の広場に特設ブースを設置し、ゲームやイベントの運営を行い、全国から集まった選手や応援の皆さんと交流を深める活動を行なっています(これまでのボランティア累計参加者数は12,705人)。



<JPSAオフィシャルパートナーとしての活動(2015(平成27)年~)>

当社は、2015年1月に「公益財団法人日本障がい者スポーツ協会」(現:公益財団法人日本パラスポーツ協会、略称:JPSA)とオフィシャルパートナー契約を締結しました。

以後はオフィシャルパートナーとして、JPSAが主催する「ジャパンパラ競技大会」等の競技観戦や大会運営ボランティアへの参加を通じて、JPSAの取組みを積極的にサポートしています。



■当社の障がい者スポーツ支援に関する詳細は、以下のサイトをご覧ください。

<大同生命 障がい者スポーツ応援サイト>

<https://www.daido-life.co.jp/knowledge/parasports/>

以上

<本件に関するお問合せ先>

大同生命保険株式会社 スポーツ・地域振興推進室 担当:中田、高垣

【電話】03-6778-4677

【Eメール】中田:nakata.takashi.341706@daido-life.co.jp

高垣:takagaki.masayuki.011706@daido-life.co.jp

(参考) 全国障害者スポーツ大会への大同生命のボランティア参加者数

<全国知的障害者スポーツ大会(ゆうあいピック)>

	開催地	参加人数 (のべ)
第1回 (1992年)	東京	300名
第2回 (1993年)	熊本	304名
第3回 (1994年)	群馬	504名
第4回 (1995年)	兵庫	中止 (阪神淡路大震災)
第5回 (1996年)	北海道	448名
第6回 (1997年)	愛知・名古屋	950名
第7回 (1998年)	茨城	900名
第8回 (1999年)	島根	337名
第9回 (2000年)	岐阜	1,043名
	計(①)	4,786名

<全国障害者スポーツ大会>

	開催地	大会名称	参加人数 (のべ)
第1回 (2001年)	宮城	翔く、新世紀みやぎ大会	430名
第2回 (2002年)	高知	よさこいピック高知	291名
第3回 (2003年)	静岡	わかふじ大会	413名
第4回 (2004年)	埼玉	彩の国まごころ大会	292名
第5回 (2005年)	岡山	輝いて!おかやま大会	286名
第6回 (2006年)	兵庫	のじぎく兵庫大会	317名
第7回 (2007年)	秋田	秋田わか杉大会	200名
第8回 (2008年)	大分	チャレンジ!おおいだ大会	185名
第9回 (2009年)	新潟	トキめき新潟大会	204名
第10回 (2010年)	千葉	ゆめ半島千葉大会	320名
第11回 (2011年)	山口	おいでませ!山口大会	191名
第12回 (2012年)	岐阜	ぎふ清流大会	206名
第13回 (2013年)	東京	スポーツ祭東京 2013	1,001名
第14回 (2014年)	長崎	長崎がんばらんば大会	238名
第15回 (2015年)	和歌山	紀の国わかやま大会	655名
第16回 (2016年)	岩手	希望郷いわて大会	314名
第17回 (2017年)	愛媛	愛顔つなぐえひめ大会	333名
第18回 (2018年)	福井	福井しあわせ元気大会	358名
第19回 (2019年)	茨城	いきいき茨城ゆめ大会	中止 (台風19号)
第20回 (2020年)	鹿児島	燃ゆる感動かごしま大会	延期 (新型コロナ)
第21回 (2021年)	三重	三重とこわか大会	中止 (新型コロナ)
第22回 (2022年)	栃木	いちご一会とちぎ大会	542名
特別 (2023年)	鹿児島	燃ゆる感動かごしま大会	346名
第23回 (2024年)	佐賀	SAGA2024全障スポ	407名
第24回 (2025年)	滋賀	わたSHIGA輝く障スポ	390名
第25回 (2026年)	青森	青の煌めきあおもり障スポ	—
		計(②)	7,919名
		① + ②	12,705名